

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 クレオ
 コード番号 9698 URL <http://www.creo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 淳一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石塚 敏明
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

TEL 03-3445-3500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	9,133	—	△32	—	△7	—	△109	—
20年3月期第3四半期	9,293	△26.1	△49	—	△49	—	△163	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△12.24	—
20年3月期第3四半期	△17.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
21年3月期第3四半期	7,180	—	4,522	62.7	—	—	507.63	
20年3月期	7,626	—	4,725	61.2	—	—	519.49	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 4,503百万円 20年3月期 4,663百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,060	△6.5	△160	—	△140	—	△460	—	△51.39

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

除外 1社(社名 株式会社サイオ)

詳細は【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

詳細は、【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

詳細は、【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	9,237,319株	20年3月期	9,497,319株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	366,352株	20年3月期	520,008株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	8,950,450株	20年3月期第3四半期	9,206,527株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に伴い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計会計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題を背景とする金融不安や、原油・原材料価格の高騰により、企業業績、個人消費ともに先行き不透明な状況が続いております。企業の設備投資については慎重な姿勢にあり、業績悪化が著しい業種においてはI T投資を手控える動きも出てきております。

このような状況の下、当社グループは事業基盤の強化と更なる事業拡大に向け、上期に引き続き既存のお客様との信頼関係に基づく安定した受注獲得、品質およびコスト管理の強化に努めてまいりました。その結果、売上高は91億33百万円（前年同期比1.7%減）、営業損失は32百万円（前年同期は営業損失49百万円）、経常損失7百万円（前年同期は営業損失49百万円）、四半期純損失1億9百万円（前年同期は四半期純損失1億63百万円）となりました。

セグメントの状況は以下の通りです。

システム開発事業においては、売上が概ね計画通り推移したものの、大型案件のあった前期に比べ減少しております。利益については、受注管理の徹底による利益率の改善により増加いたしました。その結果、売上高は33億65百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は5億68百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

Z e e M事業においては、上期のプロモーションによる商談数の増加によりライセンス及びサービスの売上が増加したものの、プロモーション及び人員補強により経費が増加いたしました。その結果、売上高は17億83百万円（前年同期比11.8%増）、営業損失は3億88百万円（前年同期は営業損失2億81百万円）となりました。

コンシューマサービス事業は、主力製品である「筆まめ」において最新の販売動向に見合った出荷に努め販売シェアを拡大させシェアトップを維持いたしました。しかしながら市場の低迷により売上および利益が減少しております。その結果、売上高は14億45百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益は2億93百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

モバイル事業においては、受注拡大により売上が増加したものの、一部の仕様変更による納期遅延により利益においては減少しております。その結果、売上高は3億62百万円（前年同期比3.8%増）、営業損失は54百万円（前年同期は営業損失64百万円）となりました。

サポート&サービス事業においては、お客様の業務内製化により売上高が減少したものの経費削減等により利益が増加しております。その結果、21億40百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は1億79百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

その他事業においては、当四半期より株式会社サイオが連結除外となりました。それに伴い減収減益となり、売上高は36百万円（前年同期比66.2%減）、営業損失は49百万円（前年同期は19百万円）となりました。

※当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。従いまして、当第3四半期連結累計会計期間の損益計算書と前年同期の連結損益計算書では作成基準が異なるため、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は、71億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億45百万円の減少となりました。負債は26億58百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億42百万円の減少となりました。また純資産は45億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億3百万円の減少となりました。

（キャッシュフローの状況）

現金及び現金同等物の残高は24億61百万円となり、前連結会計年度末と比較して76百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は2億77百万円の収入となりました。主な要因は、売上債権の減少額1億56百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億円の支出となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出2億52百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は1億53百万円の支出となりました。主な要因は、社債の償還による支出75百万円等であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済情勢、企業業績においてはさらなる悪化が見込まれます。当社グループにおきましても業績への影響を鑑み主要顧客を中心としたシステム開発の需要を現状どおり維持しつつ、経費削減等継続して推進しておりますが、足下の状況を勘案し、平成21年3月期の業績予想を修正いたしました。詳細は平成21年1月29日発表の「平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。厳しい環境のなかではありますが、修正目標達成のため、一層の努力を重ねてまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第3四半期連結会計期間において連結子会社であった㈱サイオは当社が所有する株式をすべて売却したため、子会社ではなくなりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められているため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、原価法から原価法（貸借対照表額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響はありません。

③「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日、最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連結会計期間から早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しています。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,562	2,644
受取手形及び売掛金	2,225	2,392
商品	3	2
製品	29	19
仕掛品	471	272
その他	209	262
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	5,497	5,590
固定資産		
有形固定資産	249	255
無形固定資産		
のれん	282	353
その他	480	615
無形固定資産合計	762	969
投資その他の資産	671	811
固定資産合計	1,683	2,036
資産合計	7,180	7,626
負債の部		
流動負債		
買掛金	395	637
1年内償還予定の社債	150	150
短期借入金	10	60
未払法人税等	14	105
賞与引当金	253	466
役員賞与引当金	0	10
返品調整引当金	311	68
その他	1,004	809
流動負債合計	2,140	2,307
固定負債		
社債	325	400
長期借入金	13	20
退職給付引当金	80	74
役員退職慰労引当金	30	25
未払役員退職慰労金	65	72
その他	2	—
固定負債合計	517	592
負債合計	2,658	2,900

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,149	3,149
資本剰余金	1,428	3,759
利益剰余金	90	△2,031
自己株式	△121	△200
株主資本合計	4,546	4,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△43	△12
評価・換算差額等合計	△43	△12
少数株主持分	19	62
純資産合計	4,522	4,725
負債純資産合計	7,180	7,626

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	9,133
売上原価	6,825
売上総利益	2,307
販売費及び一般管理費	2,339
営業損失(△)	△32
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	1
受取保険金	3
投資事業組合運用益	19
その他	5
営業外収益合計	33
営業外費用	
支払利息	5
その他	2
営業外費用合計	8
経常損失(△)	△7
特別利益	
関係会社株式売却益	0
貸倒引当金戻入額	2
代理店解約戻入益	0
特別利益合計	3
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産除却損	6
関係会社株式売却損	10
投資有価証券評価損	5
減損損失	5
事務所移転費用	3
その他	1
特別損失合計	34
税金等調整前四半期純損失(△)	△38
法人税、住民税及び事業税	26
法人税等調整額	65
法人税等合計	91
少数株主損失(△)	△19
四半期純損失(△)	△109

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△38
減価償却費	412
減損損失	5
のれん償却額	66
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△213
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6
返品調整引当金の増減額(△は減少)	242
受取利息及び受取配当金	△4
支払利息	5
有形固定資産売却損益(△は益)	2
有形固定資産除却損	5
無形固定資産除却損	0
投資有価証券評価損益(△は益)	5
関係会社株式売却損益(△は益)	10
投資事業組合運用損益(△は益)	△19
売上債権の増減額(△は増加)	156
たな卸資産の増減額(△は増加)	△213
仕入債務の増減額(△は減少)	△240
未払金の増減額(△は減少)	120
その他	92
小計	393
利息及び配当金の受取額	4
利息の支払額	△5
法人税等の支払額	△116
営業活動によるキャッシュ・フロー	277
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△84
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△252
投資有価証券の取得による支出	△0
関係会社株式の売却による収入	3
投資事業組合からの分配金による収入	22
定期預金の預入による支出	△100
定期預金の払戻による収入	107
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△0
差入保証金の回収による収入	14

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
保険積立金の解約による収入	2
その他	89
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△56
社債の償還による支出	△75
自己株式の取得による支出	△20
配当金の支払額	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△76
現金及び現金同等物の期首残高	2,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,461

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	システム 開発事業 (百万円)	ZeeM 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対す る売上高	3,365	1,783	1,445	362	2,140	36	9,133	—	9,133
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	7	11	0	—	355	25	400	△400	—
計	3,372	1,795	1,445	362	2,496	62	9,533	△400	9,133
営業利益又は損 失(△)	568	△388	293	△54	179	△49	549	△581	△32

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

〔海外売上高〕

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当グループは第35期株主総会（平成20年6月18日）にて欠損填補を行ったため、当第1四半期連結会計期間において資本剰余金が22億31百万円減少し、利益剰余金が22億31百万円増加しております。

また、取締役会決議（平成20年9月9日）にて自己株式の消却を平成20年9月26日に行ったため、資本剰余金が99百万円減少し、自己株式が99百万円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が14億28百万円、利益剰余金が90百万円及び自己株式が△121百万円となっております。

「参考資料」

前年同四半期に係る連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高		9,293 100.0
II 売上原価		6,883 74.1
売上総利益		2,410 25.9
III 販売費及び一般管理費		2,460 26.5
営業損失		49 △0.6
IV 営業外収益		
1. 受取利息	1	
2. 受取配当金	0	
3. 受取保険料	8	
4. その他	5	16 0.2
V 営業外費用		
1. 支払利息	9	
2. 事務取扱手数料	2	
3. その他	4	16 0.2
経常損失		49 △0.5
VI 特別損失		
1. 固定資産処分損	6	
2. 投資有価証券評価損	2	
3. 移転費用	3	
4. 貸倒引当金繰入額	15	27 0.3
税金等調整前四半期純損失		77 △0.8
税金費用	88	88 1.0
少数株主利益 (控除)		△1 △0.0
四半期純損失		163 △1.8

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△77
減価償却費	461
のれん償却	64
固定資産除売却損	6
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	16
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△201
役員賞与引当金の増減額 (減少: △)	△6
返品調整引当金の増減額 (減少: △)	122
役員退職慰労引当金の増減額 (減少: △)	6
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	6
受取利息及び受取配当金	△2
支払利息	9
投資有価証券評価損	2
売上債権の増減額 (増加: △)	612
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△257
仕入債務の増減額 (減少: △)	△147
未払金の増減額 (減少: △)	△78
その他	△13
小計	524
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△9
法人税等の支払額	△87
営業活動によるキャッシュ・フロー	429
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△72
無形固定資産の取得による支出	△347
投資有価証券の取得による支出	△0
投資有価証券の売却による収入	7
定期預金の預入による支出	△115
定期預金の払戻による収入	8
差入保証金の差入による支出	△60
差入保証金償還による収入	6
保険積立金解約による収入	2
関係会社株式の売却による収入	1,207
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△8
その他	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	632

	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (百万円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△203
社債の償還による支出	△75
配当金の支払額	△0
自己株式の取得による支出	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△305
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加額又は減少額 (△)	757
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	1,744
Ⅵ 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,502

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	システム 開発事業 (百万円)	Z e e M 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	3,539	1,604	1,533	355	2,450	151	9,634	△340	9,293
営業費用	3,063	1,885	1,166	419	2,276	170	8,981	361	9,343
営業利益	476	△281	366	△64	174	△19	652	△702	△49

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社がないため該当事項はありません。

四半期個別財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前年同四半期 会計期間末 (平成19年12月31日)	当第3四半期 会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	2,054	2,005	1,999
受取手形及び売掛金	1,772	1,870	2,051
商品	2	3	2
製品	39	29	19
仕掛品	577	450	255
その他	155	208	187
貸倒引当金	△0	△3	△4
流動資産合計	4,601	4,563	4,511
固定資産			
有形固定資産	191	185	188
無形固定資産	759	591	724
投資その他の資産	1,331	1,174	1,272
固定資産合計	2,282	1,950	2,186
資産合計	6,884	6,514	6,697
負債の部			
流動負債			
買掛金	371	276	444
1年内償還社債	150	150	150
未払法人税等	8	11	22
賞与引当金	192	185	335
返品調整引当金	236	311	68
その他	837	823	665
流動負債合計	1,796	1,758	1,687
固定負債			
社債	475	325	400
退職給付引当金	72	80	74
未払役員退職慰労金	73	65	72
その他	1	2	—
固定負債合計	621	473	546
負債合計	2,417	2,231	2,233

(単位：百万円)

	前年同四半期 会計期間末 (平成19年12月31日)	当第3四半期 会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部			
株主資本			
資本金	3,149	3,149	3,149
資本剰余金	3,759	1,428	3,759
利益剰余金	△2,286	△130	△2,231
自己株式	△157	△121	△200
株主資本合計	4,464	4,326	4,476
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	1	△43	△12
評価・換算差額等合計	1	△43	△12
純資産合計	4,466	4,282	4,463
負債純資産合計	6,884	6,514	6,697

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書関係

(単位：百万円)

	前年同四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	前事業年度累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
売上高	6,930	6,955	9,750
売上原価	5,105	5,143	7,213
売上総利益	1,824	1,812	2,537
販売費及び一般管理費	2,018	1,952	2,648
営業損失	193	140	111
営業外収益			
受取利息	1	2	2
受取配当金	56	36	56
受取保険金	3	3	3
投資事業運用益	—	19	—
その他	5	3	6
営業外収益計	67	65	69
営業外費用			
支払利息	6	3	7
事務取扱手数料	2	0	2
支払保証料	—	1	2
その他	4	0	2
営業外費用計	12	6	16
経常損失	139	81	57
特別利益			
貸倒引当金戻入益	—	2	—
代理店解約戻入益	—	0	—
特別利益計	—	3	—
特別損失			
固定資産処分損	6	6	8
固定資産売却損	—	2	—
投資有価証券評価損	2	5	2
関係会社株式売却損	—	14	—
関係会社株式評価損	—	43	—
抱合せ株式消滅差損	29	—	29
移転費用	3	3	3
貸倒引当金繰入額	—	—	20
ソフトウェア臨時償却費	—	—	9
その他	15	1	—
特別損失計	57	76	73
税引前四半期(当期)純損失	196	154	131
法人税、住民税及び事業税	—	△24	9
四半期(当期)純損失	196	130	141

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(3) 四半期株主資本等変動計算書関係

(要約) 前年同四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,363	3,761	△2,090	△2,090	△138	4,682
四半期累計期間中の変動額								
資本準備金取崩額	-	△610	610	-	-	-	-	-
四半期累計期間中純損失	-	-	-	-	△196	△196	-	△196
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	△26	△26
自己株式の処分	-	-	△2	△2	-	-	7	5
株主資本以外の項目の四半期 累計期間中の変動額 (純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
四半期累計期間中の変動額合 計 (百万円)	-	△610	608	△2	△196	△196	△18	△217
平成19年12月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,286	△2,286	△157	4,464

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	6	6	4,688
四半期累計期間中の変動額			
資本準備金取崩額	-	-	-
四半期累計期間中純損失	-	-	△196
自己株式の取得	-	-	△26
自己株式の処分	-	-	5
株主資本以外の項目の四半期 累計期間中の変動額 (純額)	△4	△4	△4
四半期累計期間中の変動額合 計 (百万円)	△4	△4	△222
平成19年12月31日 残高 (百万円)	1	1	4,466

(要約) 当第3四半期累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成20年3月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,231	△2,231	△200	4,476
第3四半期累計期間中の変動額								
資本準備金取崩額	-	-	-	-	-	-	-	-
第3四半期累計期間純損失	-	-	-	-	△130	△130	-	△130
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	△20	△20
自己株式の処分	-	-	△99	△99	-	-	99	-
欠損填補	-	-	△2,231	△2,231	2,231	2,231	-	-
株主資本以外の項目の第3四半期累計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
第3四半期累計期間中の変動額合計(百万円)	-	-	△2,330	△2,330	2,101	2,101	78	△150
平成20年12月31日 残高 (百万円)	3,149	787	640	1,428	△130	△130	△121	4,326

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年3月31日 残高 (百万円)	△12	△12	4,463
第3四半期累計期間中の変動額			
資本準備金取崩額	-	-	-
第3四半期累計期間純損失	-	-	△130
自己株式の取得	-	-	△20
自己株式の処分	-	-	-
欠損填補	-	-	-
株主資本以外の項目の第3四半期累計期間中の変動額(純額)	△30	△30	△30
第3四半期累計期間中の変動額合計(百万円)	△30	△30	△181
平成20年12月31日 残高 (百万円)	△43	△43	4,282

(要約) 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,363	3,761	△2,090	△2,090	△138	4,682
事業年度中の変動額								
資本準備金取崩額	—	△610	610	—	—	—	—	—
当期純損失	—	—	—	—	△141	△141	—	△141
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△69	△69
自己株式の処分	—	—	△2	△2	—	—	7	5
株主資本以外の項目の事業年 度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計 (百万円)	—	△610	608	△2	△141	△141	△61	△205
平成20年3月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,231	△2,231	△200	4,476

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	6	6	4,688
事業年度中の変動額			
資本準備金取崩額	—	—	—
当期純損失	—	—	△141
自己株式の取得	—	—	△69
自己株式の処分	—	—	5
株主資本以外の項目の事業年 度中の変動額 (純額)	△19	△19	△19
事業年度中の変動額合計 (百万円)	△19	△19	△224
平成20年3月31日 残高 (百万円)	△12	△12	4,463

(注) この四半期株主資本等変動計算書は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。